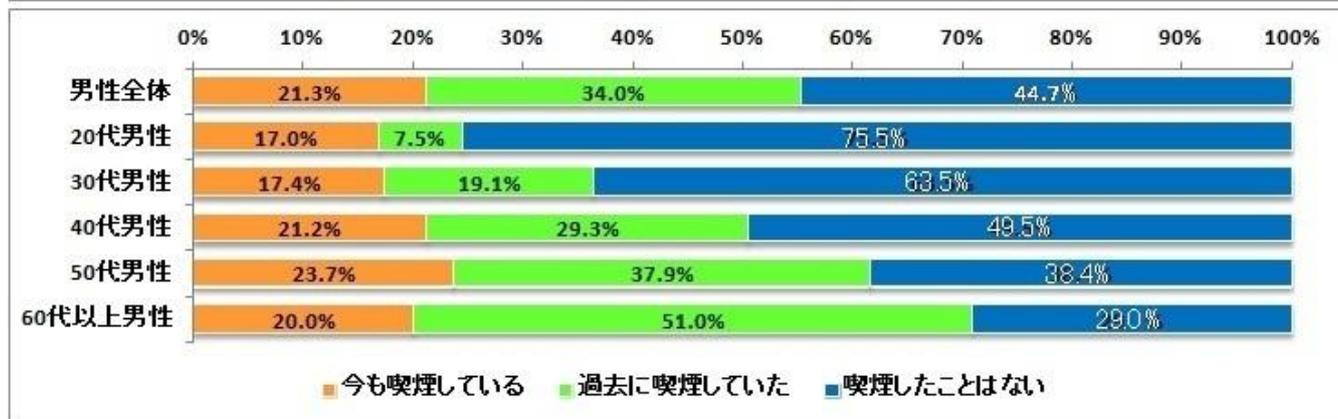
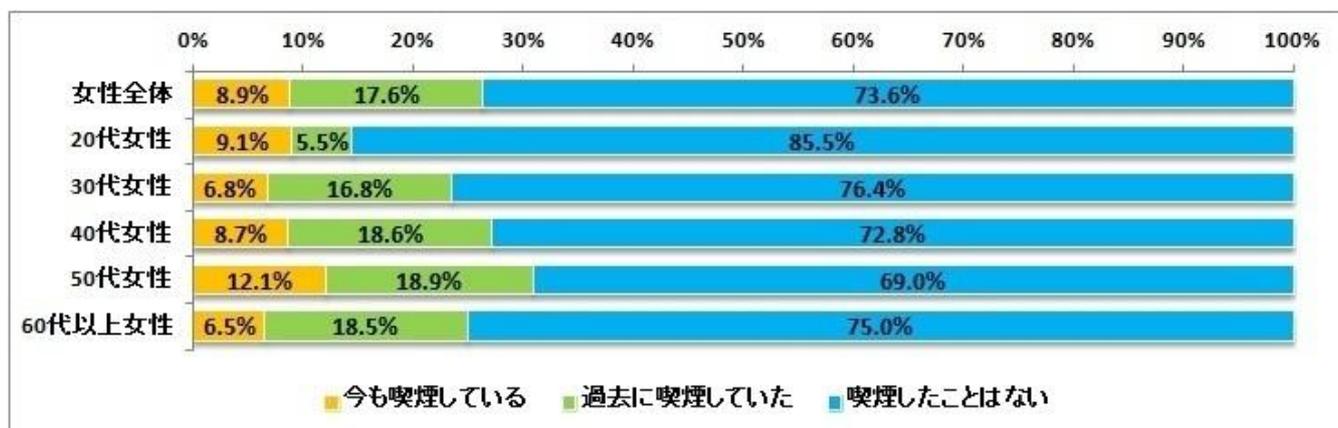


週刊 タバコの正体

新年あけましておめでとうございます。平成27年(2015年)がスタートしました。年号は新しくなりましたが、君たちにとっては学年の締めくりとなる最後の学期を迎えたわけで、新しい年度はこの3学期を乗り切ってからでしかやってきません。気持ちを引き締めて頑張ってください。

さて、下のグラフを見てください。ある会社が全国の成人の喫煙状況を調査した結果です。女性の喫煙率は8.9%、男性は21.3%となっていますが、注目すべきは「喫煙したことはない」という右側の部分です。



ソフトブレン・フィールド(株) ~喫煙・禁煙に関する5,900人アンケート~ より

女性についてはどの年代も80%前後となっていますが、男性は年代によってかなり差があります。60代以上の男性の「喫煙したことはない」は29%なのに対して、若くなるほど増えて20代は75.5%にもなっています。つまり、20代の大半の人はタバコを全く吸った事がないのです。

そして、もうひとつ「過去に喫煙していた」の項目についても20代が7.5%に対して、年代が上がるほど増えて60代以上では51%にもなっているので、60代以上では二人に一人が禁煙しているわけです。こう見ると、若い人ほど初めからタバコを吸わなくなり、年をとるほど禁煙した人が多くなっているのがわかります。

タバコを必要とする人は確実に減少しています。この傾向は今年も、そして今後も続くことでしょう。